

指導に活かすアセスメント～もっと知りたい 子どもたちのこと～ 実施要項

- 1 目的 検査報告書の読み取り方を含む、幼児児童生徒の実態の捉え方について理解をし、日々のかかわり合いや授業への活かし方について考えることで、実践力の向上を図る。  
<県指標項目>特に向上を目指す資質・能力(5 授業実践、6 生徒理解、8 個の対応、9 特別支援、12 地域連携)
- 2 主催 福島県特別支援教育センター  
及び 〒963-8041 郡山市富田町字上ノ台4-1  
会場 電話 024(952)6497
- 3 期日 令和7年7月15日(火) 9:30～16:15
- 4 参加者 幼稚園、小・中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校の教員及び保育所・認定子ども園の保育士・保育教諭  
※かかわっている幼児児童生徒の事例を持参し、演習をすることのできる教諭等

5 日程

9:15 9:30 9:45 10:55 11:00 12:00 13:00 14:20 14:35 15:45 16:00 16:15

受付	開講式	講義1	休憩	講義2	昼食・休憩	演習1	休憩	演習2	まとめ	閉講式
----	-----	-----	----	-----	-------	-----	----	-----	-----	-----

6 研修内容

- (1) 講義1 「子ども理解について」  
福島県特別支援教育センター 指導主事
- (2) 講義2 「心理アセスメントの活用」  
福島県発達障がい者支援センター 心理判定員
- (3) 演習1 「検査報告書を読んでみよう」  
福島県特別支援教育センター 指導主事
- (4) 演習2 「指導・支援策の再検討をしよう」  
福島県特別支援教育センター 指導主事

7 事前提出

演習資料「指導・支援策の再検討をしよう」(別紙様式)を作成し、7月4日(金)午後5時までに提出する。提出方法については、「専門研修講座 資料の提出先について」を参照すること。

8 持参物

演習の補助資料として、諸検査等の結果や分析等の資料や本人の様子分かる資料があれば、当日持参すること。その際、どちらも個人が特定できないように配慮すること。

9 その他

- (1) 別紙「研修にあたって」「駐車場案内」を確認の上、受講すること。
- (2) 配付資料は講座前日の正午に Google Classroom にアップロードされるので、別紙「Google Classroom 利用について」を参照の上、各自タブレット端末等にダウンロード、または印刷をして当日持参すること。なお、持参が難しい場合には、前日までに所属長を通じて本センター研修主任まで連絡をすること。
- (3) 昼食は各自持参すること。
- (4) 受講に際し合理的配慮の提供を希望する場合は、「研修における配慮申請書」(様式3)を受講日の一ヶ月前までに提出すること。申請内容に基づき協議を行い、合意形成を図った上で決定する。なお、様式による意思の表明が困難な場合は、その他の方法による申請も可とする。